**九州両生爬虫類研究会　第1５回大会（長崎）における**

**発表要旨の書き方**

（特別講演・公開講演・口頭発表・ポスター発表・高校生発表共通）

**発表要旨は、大会プログラムだけでなく、翌年発行される会誌にも掲載されます。編集を円滑に行うため、要旨は以下の要領に従って作成してください。**

＊１頁以内。大会プログラムはA4用紙に印刷されますが、会誌はB5サイズですので、B5サイズの1頁以内に収まるようにお願いします。

＊そのために本文は700字以内（本文＝タイトル・発表者名を除いた文章）におさめて下さい。図表の添付・挿入も可能ですが、その際は図の大きさ分の文字数を引いてください。

＊編集作業は行いませんので、誤字等も含めて、そのまま印刷される可能性があります。

＊高校生発表につきましては大会実行委員（大会事務局）の方で作成の補助をいたします。必要な場合は、大会実行委員（大会事務局）までご連絡下さい。

＊フォント、フォントサイズ、行間等は別紙のテンプレートの通りです。

＊余白は上下左右全て3㎝空けてください（下記テンプレートを使えばそのままで大丈夫です）。

＊タイトルや発表者は、事前にGoogleフォームで登録された内容と、原則、一致させて下さい。若干の変更は認めますが、変更される場合は、編集者がわかるように、但し書きをお願いします。

＊日本語のタイトル名、発表者名のフォントは、ＭＳゴシックにして下さい。

＊英語のタイトル名、発表者名のフォントは、Times New Romanにして下さい。英文タイトルについては、大会実行委員で作成することもできます。その場合は空欄にして下さい。

＊本文は、ＭＳ明朝にして下さい。

＊本文末に所属の表記を括弧付きでお願いします。所属先を記載される場合は（郵便番号、住所、所属名）の順にお書きください。とくに団体に所属されていない方は、（自宅の郵便番号、住所）の順でお書きください。こちらの情報は大会プログラムには掲載せずに、会誌にのみ掲載いたします。

＊句読点には「、」「。」でなく、「，」、「．」を用いてください。

＊図（写真や地図、グラフなどの表以外はすべて図とする）および Excel で作成した表は本文中に挿入せずに、別ファイルで準備してください。ただし、本文中に図表のキャプション（図表のタイトルと説明文）を加筆ください。

＊図のファイルは拡張子が jpg (jpeg) のもので提出してください。

＊要旨本体のファイル名は、「講演代表者氏名.docx（doc）」として保存して下さい。添付の図表も、「講演代表者氏名. jpg（jpeg）」「講演代表者氏名.xlsx（xls）」として下さい。

**【その他の注意点】**

＊大会終了後、発表内容は講演要旨としてだけでなく、報文として会誌に掲載可能です。報文の作成要領は会誌またはHPに掲載してありますので参考にしてください。ページ数は自由です。

＊印刷は黒単色ですので、その点ご留意願います。

**大会プログラム用要旨のテンプレート**

----------------------------------------------------------------------

**日本語タイトル【ＭＳゴシック・12ポイント・太字・中央揃え】**

【１行空ける】

**発表者名（所属機関名略称もしくは簡易住所）・共同発表者名（同様）【ＭＳゴシック・10.5ポイント・太字・中央揃え】**

【１行空ける】

**英語タイトル【Times New Roman・10.5ポイント・太字・中央揃え】**

【１行空ける】

**英語発表者名・共同発表者名【Times New Roman・10.5ポイント・太字・中央揃え】**

【１行空ける】

　本文あいううえお，本文かきくけこ，本文さしすせそ，本文たちつてと，本文なにぬねの，本文はひふへほ，本文あいううえお，本文かきくけこ，本文さしすせそ．本文あいううえお，本文かきくけこ，本文さしすせそ，本文たちつてと，本文なにぬねの，本文かきくけこ，本文さしすせそ．本文あいううえお，本文かきくけこ，本文さしすせそ，本文たちつてと，本文なにぬねの，本文はひふへほ，本文あいううえお，本文かきくけこ，本文あいううえお，本文かきくけこ，本文さしすせそ．（本文末に所属の表記を括弧付きでお願いします．所属先を記載される場合は“郵便番号”“住所”“所属名”の順にお書きください．とくに団体に所属されていない方は，“自宅の郵便番号”“住所”の順でお書きください．）【ＭＳ明朝，10.5ポイント，標準，両端揃え，句点は「．」，読点は「，」，段落先頭文字は１字下げ】

【１行空ける】

図表のキャプション

図１．タイトル．必要であれば説明文．【MS明朝，10.5ポイント】

**大会プログラム用要旨の見本**

----------------------------------------------------------------------

**大分県佐伯市におけるタワヤモリとニホンヤモリの分布状況について**

**永野昌博（大分大・理工）・大山皓司（大分県大分市）**

**Distribution of Tawa gecko and Japanese gecko in Saeki City, Oita Prefecture**

**Masahiro Nagano, Hiroshi Oyama**

　瀬戸内海周辺に分布する在来種のタワヤモリと中国大陸より人為的に持ち込まれたとされている外来種のニホンヤモリの両種は，交雑することが報告されており，その遺伝子浸透が懸念されている．そのため，タワヤモリの保全を目的に，両種ならびに雑種の分布状況を調べた．本野外調査は，2017年9月1日から9月20日の夜間に，大分県佐伯市南部の海沿いの12地点で実施した．種同定は，①背面の大型顆粒の有無，②前肛孔の数，③側肛疣の数，④腹面体色から総合的に判断した．結果，タワヤモリだけの集団が4地点，ニホンヤモリだけの集団が4地点，タワヤモリとニホンヤモリが同所的に生息する集団が2地点，タワヤモリとニホンヤモリと両種の雑種と思われる個体が同所的に生息する集団が2地点であった（図１）．これらのことから，佐伯市では，広い範囲でニホンヤモリがタワヤモリの生息域に侵入していることが明らかとなった．また，2地点でニホンヤモリとタワヤモリの雑種と思われる個体が確認されたことから，両種の交雑が野外で起きていることが確認された．これらのことからタワヤモリの分布拡大の防止とタワヤモリの純血集団の保全が喫緊の課題と考えられた．（永野昌博：XXX-XXXX大分県大分市XXX大分大学理工学部．大山皓司：XXX-XXXX大分県大分市XXX）

図表のキャプション

図１．佐伯市におけるニホンヤモリとタワヤモリと両種の雑種個体の分布状況．

本見本の文字数は498文字、図（次ページ）は約200文字分を予定

以下に図の見本を示します。要旨に図を加える場合は、ワードファイルに貼り付けずに、別ファイルとして保存、提出してください。

